

重点推進施策 1

地域で支えあうまちづくり

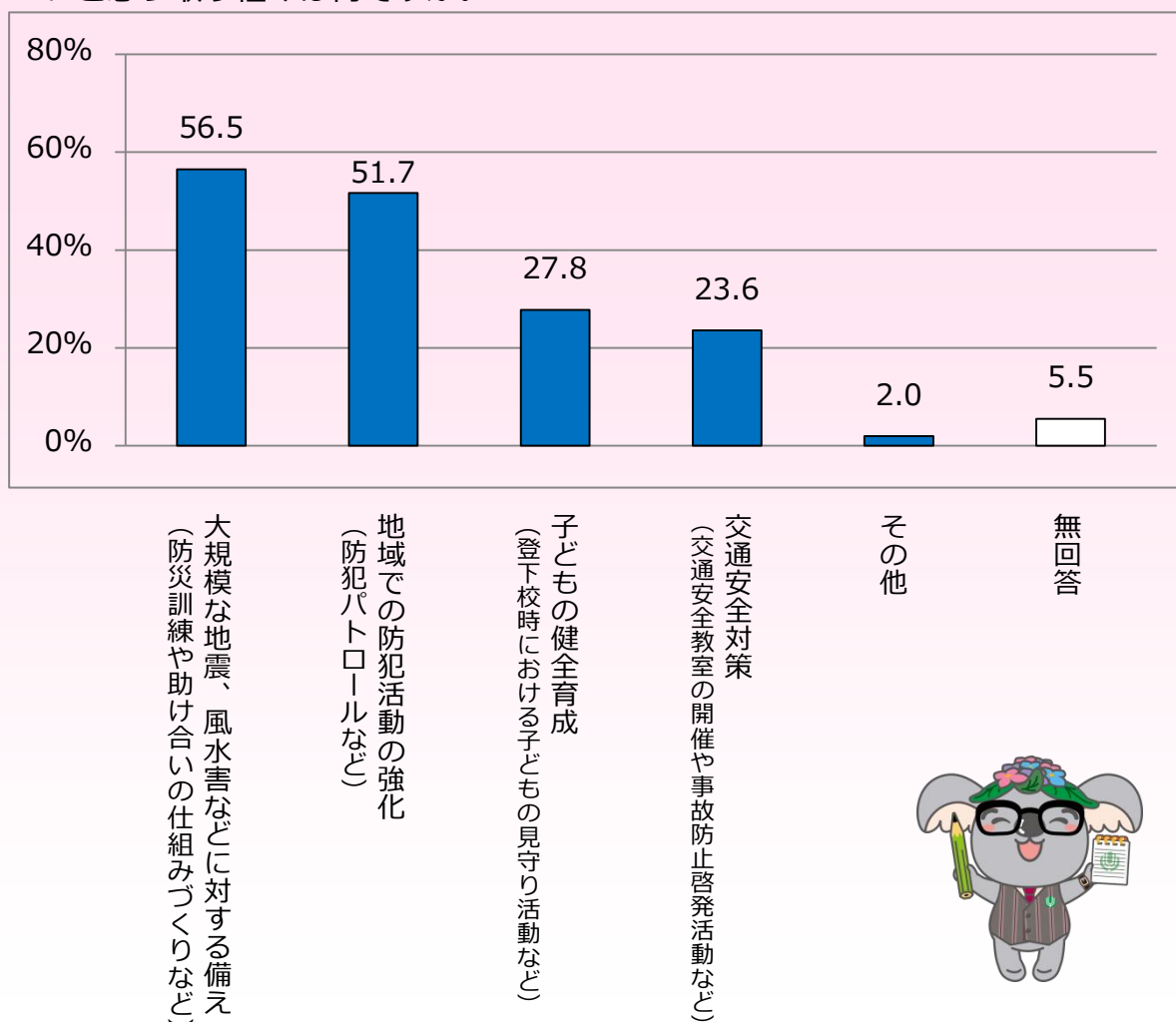
I 安全で安心して暮らせるまち

大規模災害に備えて、地域ごとに防災訓練などが行われていますが、区民一人ひとりの防災意識を高め、各自の備え（自助）、住民同士の助け合い（共助）、行政の支援（公助）を更に充実させていくことが重要です。

また、住宅対象侵入盗や交通事故が多発しているため、地域・警察署・区役所が連携して防犯意識と交通安全意識の向上に取り組むことが重要です。

【平成 25 年度実施 区民アンケート結果】

「安全で安心して暮らせるまち」に関して、あなたが今後さらに力を入れてほしいと思う取り組みは何ですか。



1 地域ぐるみで防災力を高めます

大規模地震への備え

南海トラフ巨大地震に備えて、少しでも減災するために、次の3つの事業に取り組みます。

① 避難所開設・運営訓練を実施します 新規

目標：全15学区で実施

福祉避難スペースの確認や、ペットとの同行避難についてのルールづくりなど、引き続き「避難所運営マニュアル」の改訂を進めるとともに、地域と協働してより実践的な避難所開設・運営訓練を実施し、大規模地震に備えます。

② 出張！家庭の防災教室を実施します

自分や家族の命を地震から守ることができるよう、消防署員が地域に出向いて家庭の防災対策について説明する「出張！家庭の防災教室」を実施し、自助力向上を促進します。



出張！家庭の防災教室の様子

③ 災害ボランティアセンター※開設・運営訓練を実施します

千種区社会福祉協議会、災害ボランティア団体などと連携して、災害ボランティアセンター開設・運営訓練を実施します。

※「災害ボランティアセンター」とは？

ボランティアの受け入れや被災者のニーズにあわせてボランティアを派遣するなどの調整を行い、ボランティア活動が円滑に行えるように支援するための拠点です。

(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

(社会福祉協議会 763-1531)

防災訓練の実施

目標：全15学区で実施

大規模な災害による被害を最小限に抑えるため、地域防災力の向上を目指し、各学区において防災訓練を実施します。

また、「千種区総合防災訓練」を8月31日(日)に見付小学校で実施します。



千種区総合防災訓練

(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

助け合いの仕組みづくり

大規模な災害が発生したときに自力で避難することが困難な高齢者や障害のある方などの安否を確認したり、避難を支援する方法などについて、地域であらかじめ話しあって決めておく共助による「助け合いの仕組みづくり」が広まるよう、普及に努めます。



(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

防災リーダー※の育成

災害が起きた時に、地域で中心的な役割を担う「防災リーダーの育成」を目的とした防災リーダー育成講習会を実施します。



リーダー講習の様子

※「防災リーダー」とは？

災害が起きた時に、地域の中で中心的な役割を担う方のことです。

(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

救命講習の実施

目標：受講者数150名

応急手当についての知識、技術を広く区民の皆さまに普及するため、消防署において救命講習を開催します。

また、地域などからの依頼により、消防団員及び消防職員が救命講習を実施します。

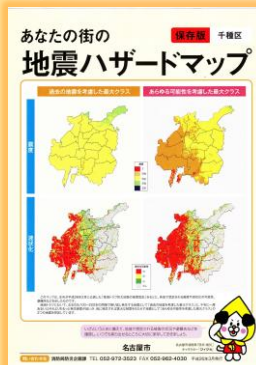


救命講習の様子

(消防署 764-0119)

いざというときに備えて、
避難経路を確認しておきましょう。
地震ハザードマップをはじめとした
防災マップは、千種区のウェブサイトから
ダウンロードできます。

地震ハザードマップ



「過去に発生した地震を考慮した最大規模の地震」と、「最新の科学的知見に基づくあらゆる可能性を考慮した最大規模の地震」の2つの地震から想定される震度分布などを色分けして表示しています。

町内会・自治会への加入促進

地域防災力の向上をはじめとする安心・安全で快適なまちづくりを進めるために、自主的な地域活動を行っている町内会・自治会の活動をリーフレットや広報なごや等で紹介するとともに、地域コミュニティに関する講演会を開催するなど、町内会・自治会への加入促進に努めます。



(まちづくり推進室 753-1821)

2 防犯活動や交通安全への取り組みを推進します

防犯活動の推進 拡充

- 目標：①学区と協働した防犯キャンペーンを全15学区で実施
②高齢者向け防犯教室等を全15学区で実施

急増する住宅対象侵入盗（空き巣・忍び込み等）や多発する自動車・自転車盗、ひったくりなど地域の生活を脅かす犯罪による被害を防ぐため、防犯啓発活動や防犯教室などを実施するとともに、地域や事業者と協働して監視する目を光らせます。



防犯キャンペーン

（まちづくり推進室 753-1821）
（千種警察署 753-0110）

交通安全啓発活動の推進

- 目標：①高齢者を対象とした交通安全教室を全15学区で実施
②交通事故多発地域における交通安全啓発活動の実施

区内の交通事故を少しでも減らすため、地域の皆さまや関係機関と協力して、交通安全教室やパトロールなどを実施し、交通安全を呼びかけます。



交通安全教室の様子

（まちづくり推進室 753-1821）
（千種警察署 753-0110）

3 子どもたちが健全に育つよう応援します

こあらっち見守りステッカー 新規

事業者の協力を得て車両等に「こあらっち見守りステッカー」を貼り、子どもの見守り活動を広めます。

また、不審者や犯罪発生現場を見かけた場合には、率先して通報してもらう協力体制を築き、地域全体で子どもを見守る目を張りめぐらせます。



こあらっち見守りステッカー(イメージ)

（まちづくり推進室 753-1825）

千種区子ども安心週間

青少年が安心して暮らせるまちをめざし、夏休みと冬休み前に「千種区子ども安心週間」を実施し、子どもたちの健全育成をテーマにしたキャンペーンやイベントなどを行います。

また、小・中学生を対象に防犯ドリルやポスターを配布し、自分の身を守ることや命の大切さを理解できるような啓発活動を行います。



平成 25 年度最優秀賞作品

（まちづくり推進室 753-1825）

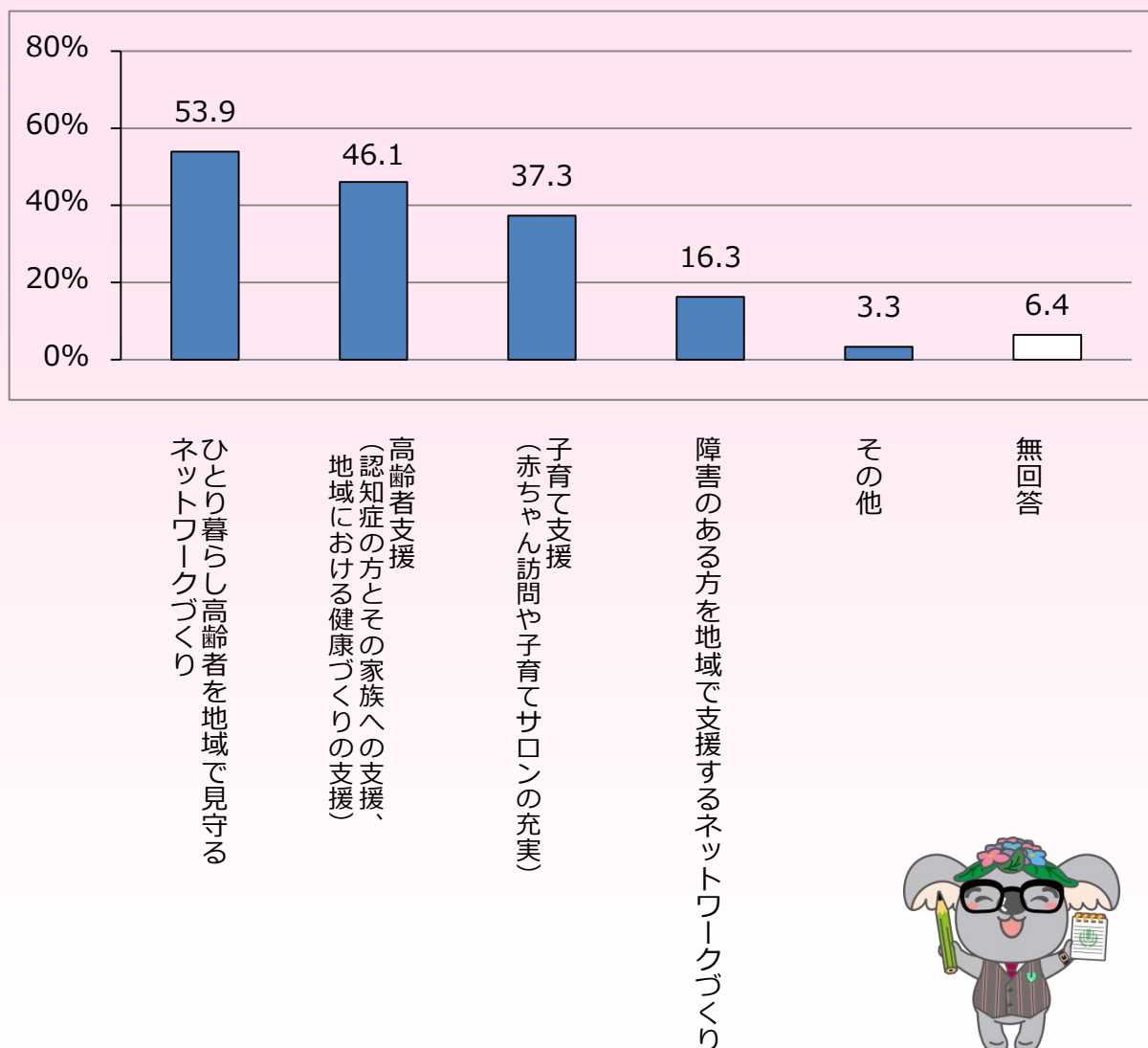
Ⅱ 子どもから高齢者まで、 誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

全国的に少子高齢化が進む中、千種区においては年少人口、高齢者人口ともに増加しつつあります。

1世帯あたりの人員が減少傾向をたどるなど、核家族化も進んでおり、地域における住民同士の絆も薄れつつあるため、子育て家庭や高齢者、障害のある方をみんなで支えることが重要です。また、超高齢社会に至り、元気な高齢者のいきいきした活動を支援することも重要になってきています。

【平成25年度実施 区民アンケート結果】

「子どもから高齢者まで、健康でいきいきと暮らせるまち」に関して、あなたが今後さらに力を入れてほしいと思う取り組みは何ですか。



1 高齢者と障害のある方の生活を応援します

高齢者の見守り支援

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の孤立化を防ぐため、民生委員、自治会役員などの地域の支援者で「高齢者見守りネットワーク」の組織づくりをすすめるとともに、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の実態把握に努めます。



(福祉課 753-1834)
(社会福祉協議会 763-1531)

こあらっち安心カプセル※

こあらっち安心カプセルの配布を引き続き行います。



※「こあらっち安心カプセル」とは？

救急搬送される際に、救急隊員や医療機関などに「緊急連絡先」などの情報を的確に伝えるため、必要な情報を入れて冷蔵庫に保管する、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯向けの救急医療情報キットです。

(福祉課 753-1834)

高齢者いきいき活動支援 新規

地域でいきいきと活動される元気な高齢者の増加を図るため、講演会の開催や、広報の充実などにより、はつらつとした高齢者の生活を支援します。



老人クラブ演芸大会

(福祉課 753-1834)

認知症の方やその家族の支援

「千種区認知症地域連携の会※」を中心に、認知症を理解するための市民講座や家族会などを開催し、認知症の正しい知識の普及に努めます。



市民シンポジウムの様子

※「千種区認知症地域連携の会」とは？

住民と保健・医療・福祉関係者・行政などにより構成され、認知症の方やその家族を地域で支える仕組みを創り出すことを目的に設置されました。

認知症に関する正しい知識を普及啓発し、認知症予防活動や認知症の方を地域で早期に把握する取り組みなどを実施しています。

(福祉課 753-1834)
(保健予防課 753-1984)
(社会福祉協議会 763-1531)

回想法※の普及啓発

名古屋市都福祉会館北部回想法センターと連携して回想法を通し、介護予防と認知症予防を図り、高齢者がいきいきとした生活が送れるよう支援します。



名古屋市都福祉会館
北部回想法センター

※「回想法」とは？

昔のことに思いを巡らし、話をする事で脳が活性化され、意欲が向上し、よりいきいきとした生活が送れるほか、仲間作りに大きな効果が期待される心理療法です。

(福祉課 753-1834)
(社会福祉協議会 763-1531)

障害のある方の自立支援

「障害者自立支援協議会※」を通じて、障害のある方への理解を深める啓発や、授産製品の販売を促進します。

また、複雑な障害福祉サービスに関する制度改正への対応を適切なものとするために協議していきます。



授産所の製品販売の様子
(区役所 1 階 あじさいひろば)

※「障害者自立支援協議会」とは？

区役所・保健所、福祉サービス事業者、障害者団体等で構成され、地域における相談支援事業やネットワーク構築を目的として活動しています。

(福祉課 753-1845)

なごやか収集※

名古屋市が収集する家庭系ごみや資源を、所定の排出場所まで持ち出すことが困難な、一定の要件を満たした高齢者や障害のある方を対象に、ごみや資源の排出支援を行います。



※なごやか収集は、

環境事業所への申し込みが必要です。

(環境事業所 771-0424)

こあらっちメモ

～千種区授産製品販売促進事業～

授産所で作ったおいしい弁当・パンを区役所で販売しています。

場所：あじさいひろば(1 階北西側)

内容：☆お弁当の販売

毎週木・金曜日

☆パンの販売

第 3 火曜日・毎週水曜日

時間：11:30～13:00 頃

(※変更になる場合があります)



千種区障害者福祉事業所マップ

千種区障害者福祉事業所マップは、区内の福祉施設や福祉事業所などを掲載したマップです。区役所 1 階あじさいひろば、福祉課で配布しています。

エンゼル訪問 (赤ちゃん訪問)

目標: 対象者100%訪問

主任児童委員などの協力を得ながら、生後3か月から6か月の第一子の赤ちゃんのいる家庭に加え、市外から転入した生後6か月から1歳未満の第一子の赤ちゃんのいる家庭に対しても、区独自に訪問を実施します。



エンゼル訪問



千種区子育て支援情報が이드

「千種区子育て支援情報が이드」とは区内の保育園、幼稚園の子育て支援情報及び学区主催の子育てサロンの情報などを掲載しています。

エンゼル訪問時や区役所・保健所などで配布し、子育てへの不安の軽減につなげます。

(民生子ども課 753-1873)

子育て家庭の交流支援

①子育てサロン

目標: 全15学区で実施

地域で行っている「子育てサロン」を「子育てネットワークちくさ※」と連携して支援し、充実させます。



子育てサロン

※「子育てネットワークちくさ」とは？

子育て家庭の支援を目的とし、地域子育て支援センター、保育園、児童館、図書館、主任児童委員、区役所、保健所などで構成されています。

(民生子ども課 753-1873)

②子育て広場

目標: 年8回開催

「子育てネットワークちくさ」と連携し、親子で楽しむ音楽会など子育て中の親が気軽に集い、交流できる子育て広場を開催します。



子育て広場

(民生子ども課 753-1873)

③こあらっち広場

目標：年2回開催

乳幼児をお持ちの転入者の方を対象に、区内の子育てに関する情報提供や仲間づくりのための交流会を実施して、転入された地域での子育て支援をします。



こあらっち広場

(保健予防課 753-1984)

④健診時の本のおはなし会

目標：年30回の3歳児健診で引き続き実施

千種図書館と協力し、3歳児健診時にボランティアによる幼児向けの本のおはなし会を行い、親子で本に触れ合える環境づくりを支援します。



健診時の本のおはなし会

(保健予防課 753-1975)

ちくさふれあい1/2成人式※

民生委員・児童委員などや子育て中の親子との協働により、小学校で実施する「ちくさふれあい1/2（にぶんのいち）成人式」を充実させます。



ちくさふれあい1/2成人式

※「ちくさふれあい1/2成人式」とは？

小学校高学年（20歳の半分相当にあたる10歳）の児童が、地域の乳児とふれあい、その乳児の母親の体験を聞くことにより命の大切さを学びます。

(保健予防課 753-1984)

児童虐待の防止

5月・11月の児童虐待防止推進月間を中心に広報・啓発を行うとともに、育児相談など子育て支援事業を通じて子育て中の親の孤立を防ぎます。

また、関係機関と情報を共有するとともに、援助方針を定め、迅速に対応します。

(民生子ども課 753-1873)

(保健予防課 753-1984)

3 地域における健康づくりを応援します

健康づくり活動の推進

生活習慣病予防のための講習会の開催や、各種イベントおよび集客施設などでの健康相談・健康チェックを行うことにより、幅広い年齢層の方々への健康に対する意識の向上、知識の普及を図ります。



健康チェック

(保健予防課 753-1982)

高齢者の健康支援

地域の役員と協働して「地域介護予防教室」などを実施し、高齢者が寝たきりや認知症にならないよう支援します。



地域介護予防教室

(保健予防課 753-1984)